

**製品名: コロニン 1A ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87522**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:100-1:200,FC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:51 kDa; Observed MW:60 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Coronin 1A
別名	p57; IMD8; TACO; CLABP; HCORO1; CLIPINA
遺伝子 ID	11151
SwissProt ID	P31146
免疫原	ヒトコロニン 1A の組み換えタンパク質

**背景**

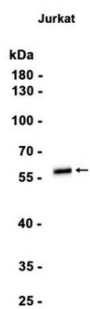
この遺伝子は WD リpeatタンパク質ファミリーのメンバーをコードしています。WD リpeatは、通常グリシン-ヒスチジン-アス

パラギン酸 (gly-his) とトリプトファン-アスパラギン酸 (trp-asp) で囲まれた約 40 アミノ酸からなる最小限保存された領域 (GH-WD) であり、ヘテロ三量体または多タンパク質複合体の形成を促進する可能性があります。このファミリーのメンバーは、細胞周期の進行、シグナル伝達、アポトーシス、遺伝子制御など、様々な細胞プロセスに関与しています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。関連する擬似遺伝子が 16 番染色体上に定義されています。[RefSeq 提供、2010 年 9 月]

## 研究分野

-

## 画像データ



Coronin 1A ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した、Jurkat 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。